

ダイナミック造影 MRI のための画像解析法の開発

・はじめに

本研究は造影剤を使った MRI 画像に対するコンピュータ画像解析法を開発することで、唾液腺腫瘍など腫瘍性病変の画像診断支援を行うことを目的としています。

・対象

本研究は平成 26 年 6 月 1 日より平成 27 年 9 月 30 日までの期間に長崎大学病院を受診し、同病院歯科放射線科にて造影剤を用いた MRI 検査を行った方 30 名を対象としています。対象となることを希望されない方は、下記連絡先までご連絡下さい。

・研究内容

本研究は対象となった皆様のダイナミック MRI 画像を用いて、画像診断に役立つコンピュータ画像解析法を開発します。すでに撮影され診断のなされた MRI 画像を再度利用し、時間信号曲線 (TIC) と呼ぶ造影剤の時間的变化を調べます。さらに TIC と病理診断の関連を明らかにして、診断の精度を高める画像解析法を開発します。

・個人情報の管理について

個人情報漏洩を防ぐため、長崎大学病院において、個人を特定できる情報を削除して匿名化し、データファイルの暗号化などの厳格な対策を取り、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしています。九州大学大学院医学研究院保健学部門医用量子線科学分野では、これらの匿名化されたデータを受け取り、画像解析法の開発に用います。本研究の実施過程及びその結果の公表(学会や論文等)の際には、患者さんを特定できる情報は一切含まれません。対象となることを希望されない方は、下記連絡先までご連絡下さい。また対象となった方で個人情報、研究内容等の開示を請求される方も下記連絡先までご連絡下さい。

・研究期間

研究期間は承認日より平成 29 年 3 月 31 日までです。

・データの二次利用について

本研究に使用したデータをさらに別の研究へ使うことは基本的にありませんが、もし他の研究でも使う必要性が生じた場合には、あらためてその研究内容についての情報を公開いたします。

・医学上の貢献

本研究により被験者となった患者さんが直接受けることができる利益はありませんが、将来研究成果は造影剤を使った MRI 検査を受けられた方の診断精度の向上につながります。

・研究機関

研究機関:

九州大学大学院医学研究院保健学部門医用量子線科学分野

長崎大学大学院医歯薬総合研究科頭頸部放射線学分野

研究責任者:

九州大学大学院医学研究院保健学部門医用量子線科学分野 教授 大喜雅文

研究分担者:

九州大学大学院医学系学府保健学専攻 修士課程1年 迫康洋

共同研究者:

長崎大学大学院医歯薬総合研究科頭頸部放射線学分野 教授 中村卓

長崎大学大学院医歯薬総合研究科頭頸部放射線学分野 准教授 角美佐

・連絡先

九州大学大学院医学研究院保健学部門 医用量子線科学分野・大喜 雅文

〒814-8582 福岡市東区馬出 3-1-1

Tel:092-642-6701

E-mail:ohki@med.kyushu-u.ac.jp